

みわ分校だより

福知山高等学校三和分校



特別号3

<http://www.kyoto-be.ne.jp/miwa-fukuchiyama-hs>

福知山駅前花時計



作業の様子

農業科は福知山駅北口公園にある花時計の植え替えを定期的に行っています。最近ではコロナ禍のため、花苗の提供だけを行い、生徒の参加ができませんでした。

6月13日(月)、農業科の生徒6人が植え替え作業に参加しました。赤白のペゴニア

を中心に約500株植え、花時計は鮮やかな色合いで夏の装いとなりました。

まちのシンボルである花時計は、福知山を訪れた旅行者の目を楽しませてくれています。



完成した花時計前で記念撮影

農業科の野菜 小学校の給食へ



収穫の様子

農業科で収穫した野菜が綾部市立中筋小学校の給食に活用されています。

6月中旬からジャガイモとナスを小学校に提供し、カレーや味噌汁、トマト煮の材料となりました。事前に児童に対して「食育だより」で三和分校の野菜を紹介していただきました。また、先日、児童からお礼の手紙の付いたポスターが届き、そこには、小学校で育てている様々な野菜や花の写真も紹介してありました。

野菜を通して、高校生と小学生の交流が始まりました。



小学校から届いたポスター



小学校の給食の様子

(お礼の手紙から) ジャガイモとてもおいしかったです。また食べたいです。ありがとうございました。

京都府庁での出張販売



販売の様子

6月29日(水)、京都府庁生協にて出張販売を行いました。4年生3人と教職員で、ナスやトマト、ジャガイモなど100袋を販売しました。販売開始前

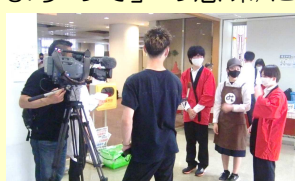
から長蛇の列が出来ていて、40分程で売れました。

今回は家政科がMVP(食品加工室の通称)で製造したフリンやパンナコッタなども販売しました。中でも「したるさかいに」(福知山弁で「してありますので」の意味)に



「したるさかいに」を説明する様子

は、訪れた人々は興味深々で、「農業科の規格外の野菜をしたごしらえをしたものです」との説明を熱心に聞く姿がありました。



KBS京都の取材を受けて、その日の夕方に放送されました。

京都府教育委員会を訪問

6月29日(水)、山本小雪さん(家政科4年・豊里中出身)、大崎葵さん(農業科4年・綾部中出身)・多村武留さん(農業科4年・南陵中出身)が京都府教育委員会高校教育課を訪問しました。

自己紹介の後、家政科がMVPで製造し持参した試食品について説明した後、懇談に移りました。農業科が取り組んでいるキキョウの根の石鹸への質問も出て、生徒は緊張しながらもしっかり答えていました。



試食品を説明する様子



懇談の様子

村田指導部理事高校教育課長から「消費者まで届けられる学習はたいへん有意義です。学びをますます深めてください。」と励ましの言葉をいただきました。



試食品を手渡し様子

(山本小雪さんの感想) とても緊張しましたが、日頃の学習の成果を伝えることができて、良かったです。試食品も喜んでいただいていたうれしかったです。